

論文
Knowledge of pharmacy students about doping, and the need for doping education: a questionnaire survey., SHIBATA Keita;ICHIKAWA Koichi;KURATA Naomi, BMC Res Notes, 10(1):396, 2017年08月, 原著, 査読あり
神経内科疾患における服薬障害, 野崎 園子;桂木 聡子;市村 久美子;宮本 真;倉田 なおみ, 神経治療学, 34(2):112 - 116, 2017年03月, 原著, 指定なし
Use of Pharmacist Consultations for Nonprescription Laxatives in Japan: An Online Survey., SHIBATA Keita;MATSUMOTO Arisa;NAKAGAWA Ayumi;AKAGAWA Keiko;NAKAMURA Akihiro;YAMAMOTO Toshinori;KURATA Naomi, Biol Pharm Bull, 39(11):1767 - 1773, 2016年11月, 原著, 査読あり
一般用医薬品の適正使用に貢献できる薬剤師育成のための卒後教育プログラムの構築とその効果(第2報), 藤田 吉明;赤川(佐々木) 圭子;小田中 友紀;平岡 千英;原 和夫;吉田 武美;亀井 美和子;木内 祐二;中村 明弘;山元 俊憲, 薬局薬学, 8(2):155 - 166, 2016年10月, 原著, 査読あり
Community pharmacists provided telephone treatment support for patients who received long-term prescribedMedication., YAMAMOTO Nobuo;NITTA Mitsuyo;KAMEI Miwako;HARA Kazuo;WATANABE Fumiyuki ;AKAGAWA Keiko;KURATA Naomi, Integr Pharm Res Pract, 5:27 - 32, 2016年05月, 原著, 査読あり
薬局実習において学生の印象に残った薬剤師の行動に関する分析, 中田 亜希子;赤川 圭子;山本 仁美;加藤 裕久;山元 俊憲, 薬学雑誌, 136(2):351 - 358, 2016年02月, 原著, 査読あり
Rac1 regulates myosin II phosphorylation through regulation of myosin light chain phosphatase., SHIBATA Keita;SAKAI Hiroyasu;HUANG Qian ;KAMATA Hirotoshi;CHIBA Yoshihiko ;MISAWA Miwa;IKEBE Reiko;IKEBE Mitsuo, J Cell Physiol, 230(6):1362 - 1364, 2015年06月, 原著, 査読あり, DOI:10.1002/jcp.24878
摂食・嚥下障害と薬剤, 倉田 なおみ, 東京都病院薬剤師会雑誌, 64(2):5 - 11, 2015年04月, その他, 指定なし
薬剤投与からみたPEG, 倉田 なおみ, 静脈経腸栄養, 29(4):981 - 987, 2014年08月, その他, 指定なし
嚥下障害患者における薬の剤形と服薬時の工夫, 倉田 なおみ, 臨床栄養, 125(1):12 - 13, 2014年07月, 原著, 査読あり
昭和大学の体系的、段階的なチーム医療教育カリキュラム, 木内 祐二;倉田 なおみ;高木 康;高宮 有介;馬谷原 光織;片岡 竜太;下司 映一;鈴木 久義;田中 一正;倉田 知光, 医学教育, 45(3):163 - 171, 2014年06月, その他, 査読なし
Altered gene expression in an embolic stroke model after thrombolysis with tissue plasminogen activator and Stachybotrys microspora triprenyl phenol-7., HASHIMOTO Terumasa;SHIBATA Keita;OHATA Hisayuki;HASUMI Keiji;HONDA Kazuo, J Pharmacol Sci, 125(1):99 - 106, 2014年05月, 原著, 査読あり, DOI:org/10.1254/jphs.14019FP

薬局におけるハイリスク薬の薬学的管理指導の現状調査, 中田 亜希子;赤川 圭子;依田 知美;小林 靖奈;蜂須 貢;山元 俊憲, 昭和大学薬学雑誌, 4(1):75 - 83, 2013年06月, 原著, 査読あり
患者の本音や期待の把握を目指した「コミュニケーション・服薬説明実習」の取り組み, 神山 紀子;松江 みどり;亀井 大輔;大林 真幸;赤川 圭子;井手口 直子;山元 俊憲, 日本ファーマシューティカルコミュニケーション学会会誌, 11(1):33 - 42, 2013年04月, 原著, 査読あり
セルフメディケーションの実践プロセス 感冒薬服用による排尿障害経験者を対象とした質的研究, 赤川 圭子;関 早苗;中田 亜希子;小林 靖奈;亀井 美和子;山元 俊憲, 日本ファーマシューティカルコミュニケーション学会会誌, 11(1):7 - 15, 2013年04月, 原著, 査読あり
Spatiotemporal dynamics of intracellular calcium in the middle cerebral artery isolated from stroke-prone spontaneously hypertensive rats., HASHIMOTO Terumasa;KIYA Mariko;OHATA Hisayuki;MIYAZAKI Takuro;SHIBATA Keita;NOBE Koji;HONDA Kazuo, Exp Physiol, 97(2):265 - 276, 2012年02月, 原著, 指定なし
Shear stress-dependent effects of lysophosphatidic acid on agonist-induced vasomotor responses in rat mesenteric artery., SHIBATA Keita;MIYAZAKI Takuro;OHATA Hisayuki;HONDA Kazuo, J Cardiovasc Pharmacol, 57(5):604 - 610, 2011年05月, 原著, 指定なし
Neuroprotective mechanisms of SMTP-7 in cerebral infarction model in mice., SHIBATA Keita;HASHIMOTO Terumasa;NOBE Koji;HASUMI Keiji;HONDA Kazuo, Naunyn Schmiedebergs Arch Pharmacol, 384:103 - 108, 2011年05月, 原著, 指定なし
Distinct effects of tissue-type plasminogen activator and SMTP-7 on cerebrovascular inflammation following thrombolytic reperfusion., MIYAZAKI Takuro;KIMURA Yuji;OHATA Hisayuki;HASHIMOTO Terumasa;SHIBATA Keita;HASUMI Keiji;HONDA Kazuo, Stroke, 42(4):1097 - 1104, 2011年04月, 原著, 指定なし

講演・口頭発表等
一包化調剤時の薬剤をシートから取り出す作業に関する調査とその考察, 熊木 良太;猿渡 由佳;小原 道子;田名邊 清;山崎 徹;赤川 圭子;倉田 なおみ;佐々木 忠徳, 日本薬学会第138年会, 2018年03月28日, 金沢
検体測定室の利用を推奨すべき保険薬局来局者の探索 ～糖尿病早期発見を目指して～, 赤川 圭子;根本 礼;松本 亜里沙;佐藤 直樹;熊木 良太;佐野 敦彦;倉田 なおみ, 日本薬学会第138年会, 2018年03月28日, 金沢
改訂薬学教育モデル・コアカリキュラムにおける実務実習で関わるべき代表的な8疾患の実習実施状況調査, 山本 仁美;唐沢 浩二;松林 智子;熊木 良太;柴田 佳太;谷岡 利裕;滝 伊織;田島 正教;北原 加奈之;阿部 誠治;石井 正和;田中 佐知子;福原 潔;佐々木 忠徳;原 俊太郎;向後 麻里;加藤 裕久;中村 明弘, 日本薬学会第138年会, 2018年03月28日, 金沢
薬局来局者に対するフレイルチェックの必要性の検討, 熊木 良太;小原 道子;清塚 千夏;田名邊 清;倉田 なおみ, 第33回日本静脈経腸栄養学会学術集会, 2018年02月23日, 横浜

保険薬局を訪れた潜在的フレイルの高齢者数と薬剤師のフレイル認知度, 熊木 良太;石田 麻緒;倉田 なおみ, 第33回日本静脈経腸栄養学会学術集会, 2018年02月22日, 横浜
薬剤師のソコヂカラ－薬学だからできること、すべきこと－, 倉田 なおみ, 第27回日本医療薬学会年会, 2017年11月03日, 千葉
小児におけるミニタブレットの服用性の評価, 奥村 和子;岡部 愛子;熊木 良太;倉田 なおみ;神谷 太郎;板橋 家頭夫, 第44回小児臨床薬理学会学術集会, 2017年10月07日, 静岡
保険薬剤師に対するセルフメディケーション演習プログラムの実施とその評価－感冒および便秘症状を訴える来局者への対応－, 平岡 千英;赤川 圭子;藤田 吉明;小田中 友紀;加藤 肇;佐野 敦彦;長沼 未加;松下 良一;竹内 大悟;柴田 佳太;向後 麻里;倉田 なおみ;中村 明弘, 第2回日本薬学教育学会大会, 2017年09月02日, 名古屋
昭和大学における新薬局実習「薬局クリニカルクラークシップ」導入の試み, 山本 仁美;柴田 佳太;松林 智子;熊木 良太;加藤 肇;小野 稔;小池 義彦;加藤 裕久;中村 明弘, 第2回日本薬学教育学会大会, 2017年09月02日, 名古屋
事例検討を用いた在宅チーム医療教育実習指導者養成ワークショップの有効性, 田中 佐知子;佐野 敦彦;平岡 千英;半田 智子;山崎 敦代;倉田 なおみ;亀井 大輔;福村 基徳;小川 路代;篠原 久仁子;佐口 健一;加藤 裕久;中村 明弘, 第49回日本医学教育学会大会, 2017年08月18日, 札幌
ポリファーマシーに関する医師、患者および介護者の認識調査～その1 患者～, 下田 彩葉;玉澤 芙実;熊木 良太;倉田 なおみ;海老原 毅;依田 光正, 第1回日本老年薬学会学術大会, 2017年05月14日, 東京
ポリファーマシーに関する医師、患者および介護者の認識調査～その2 医師・介護者～, 玉澤 芙実;下田 彩葉;熊木 良太;倉田 なおみ;海老原 毅;依田 光正, 第1回日本老年薬学会学術大会, 2017年05月14日, 東京
アスリートと関わるスポーツドクターに対して薬剤師が及ぼす影響の探索, 藤田 早紀;柴田 佳太;倉田 なおみ, 日本薬学会第137年会, 2017年03月26日, 仙台
患者が薬局に求めることと、薬局が患者のために取り組んでいることの比較調査, 松田 洋祐;柴田 佳太;倉田 なおみ, 日本薬学会第137年会, 2017年03月26日, 仙台
一般用医薬品の「適正使用情報」の確認状況に関する現状調査－感冒薬を例に－, 塚原 さおり;柴田 佳太;赤川 圭子;倉田 なおみ, 日本薬学会第137年会, 2017年03月26日, 仙台

抗炎症薬貼付剤の使用と光線過敏症予防状況に関する研究, 満野 遥;柴田 佳太;赤川 圭子;倉田 なおみ, 日本薬学会第137年会, 2017年03月26日, 仙台
学部連携地域医療実習の取り組みと成果 昭和大学在宅チーム医療教育推進プロジェクト, 福村 基徳;倉田 なおみ;大林 真幸;田中 佐知子;坂田 穰;前田 昌子;刑部 慶太郎;加藤 裕久;中村 明弘;平井 康昭;大幡 久之;倉田 知光;田中 一正;木内 祐二, 日本薬学会第137年会, 2017年03月26日, 仙台
後発医薬品普及率に及ぼす影響の探索, 福井 匠;柴田 佳太;倉田 なおみ, 日本薬学会第137年会, 2017年03月25日, 仙台
とろみ剤と薬剤間に起こる性状変化の検討, 熊木 良太;倉田 なおみ;原田 努;中村 明弘, 第32回日本静脈経腸栄養学会学術集会, 2017年02月23日, 岡山
とろみ剤の添加による医薬品の性状変化に関する薬学的検討, 吉江 香菜子;原田 努;藤田 吉明;村山 信浩;倉田 なおみ;中村 明弘;藤森 まり子;藤島 一郎, 第22回日本摂食嚥下リハビリテーション学会学術大会, 2016年09月23日, 新潟
昭和大学における学部連携地域医療実習の取り組み, 福村 基徳;倉田 なおみ;大林 真幸;田中 佐知子;木内 祐二;坂田 穰;松本 菜々;田中 一正;倉田 知光;平井 康昭;大幡 久之;刑部 慶太郎;前田 昌子;加藤 裕久;中村 明弘, 第9回日本保健医療福祉連携教育学会学術集会, 2016年08月21日, 東京
ゲル化粒状錠およびゲル化錠の服用性の評価, 鈴木 奈緒;猿渡 由佳;根本 礼;倉田 なおみ;秋山 滋男;中井 俊介;殿岡 真帆;矢後 あゆみ;原田 努;中村 明弘, 2016年05月19日, 岐阜
ゲル化粒状錠の服用性に関係する物性の評価, 中井 俊介;殿岡 真帆;矢後 あゆみ;原田 努;中村 明弘;鈴木 奈緒;猿渡 由佳;根本 礼;倉田 なおみ;秋山 滋男, 日本薬剤学会年会第31年会, 2016年05月19日, 岐阜
胃ろうカテーテルの継続使用に伴う細菌汚染に関する検討, 赤地 真実;藤田 吉明;村山 信浩;原田 努;倉田 なおみ;中村 明弘, 日本薬学会第136年会, 2016年03月27日, 横浜
学部連携地域医療実習を体験した学生および実習指導者から得られた学習成果と課題 昭和大学在宅チーム医療教育推進プロジェクト, 平岡 千英;倉田 なおみ;田中 佐知子;亀井 大輔;大林 真幸;福村 基徳;田中 一正;倉田 知光;中村 明弘;加藤 裕久;木内 祐二;山元 俊憲, 日本薬学会第136年会, 2016年03月27日, 横浜
ゲル化粒状錠およびゲル化錠の服用性評価の研究, 根本 礼;猿渡 由佳;鈴木 奈緒;柴田 佳太;赤川 圭子;倉田 なおみ, 日本薬学会第136年会, 2016年03月27日, 横浜

薬剤師の在宅医療参画に対する他職種への影響, 石田 麻緒;中澤 聖人;柴田 佳太;佐野 敦彦;倉田 なおみ, 日本薬学会第136年会, 2016年03月27日, 横浜
OTC医薬品服用後の来局者と薬剤師の関与についての調査研究, 鈴木 千裕;柴田 佳太;石田 麻緒;中澤 聖人;川又 大樹;川又 大樹;倉田 なおみ, 日本薬学会第136年会, 2016年03月27日, 横浜
在宅医療全般における薬剤師と他職種の関わり, 中澤 聖人;石田 麻緒;柴田 佳太;佐野 敦彦;倉田 なおみ, 日本薬学会第136年会, 2016年03月27日, 横浜
簡易懸濁法の用量調整への応用ーバリキサ錠の小児適用外においてー, 乾 久美子;藤田 吉明;村山 信浩;原田 努;倉田 なおみ;中村 明弘, 日本薬学会136年会, 2016年03月27日, 横浜
簡易懸濁法の小児に対する用量調整への応用～マグミット錠を用いて～, 石井 菜月;佐々木 京香;藤田 吉明;村山 信浩;原田 努;倉田 なおみ;中村 明弘, 日本薬学会第136年会, 2016年03月27日, 横浜
簡易懸濁法による薬剤投与時の経腸栄養ライン閉塞に関する研究ーISO 準拠のコネクタ導入に向けてー, 成島 万智;藤田 吉明;村山 信浩;原田 努;倉田 なおみ;中村 明弘, 日本薬学会第136年会, 2016年03月27日, 横浜
散剤・顆粒剤の口腔内残留に関する研究について, 鈴木 里香;石崎 晶子;弘中 祥司;藤田 吉明;村山 信浩;原田 努;倉田 なおみ;中村 明弘, 日本薬学会第136年会, 2016年03月27日, 横浜
バリキサ錠を簡易懸濁した際のバルガンシクロピルの含有量に関する検討 ～酸化マグネシウムとの配合変化～, 野地 桃代;藤田 吉明;村山 信浩;原田 努;倉田 なおみ;中村 明弘, 日本薬学会第136年会, 2016年03月27日, 横浜
ゲル化粒状錠（バラシクロピル粒状錠）の流動性と飲み込みやすさに関する研究, 矢後 あゆみ;殿岡 真帆;藤田 吉明;村山 信浩;原田 努;倉田 なおみ;中村 明弘, 日本薬学会第136年会, 2016年03月27日, 横浜
実務実習における指導能力向上を目指した、薬局指導薬剤師ワークショップの有用性の検討 薬物治療に関わる学生の育成, 赤川 圭子;小川 路代;荻野 哲也;金光 卓也;佐野 敦彦;杉山 恵理花;松林 智子;田中 佐知子;田沼 和紀;富岡 栄作;長沼 未加;中畔 勇一;根来 孝治;古澤 理恵;堀口 道子;松下 良一;山本 仁美;加藤 裕久;山元 俊憲, 日本薬学会第136年会, 2016年03月27日, 横浜
入院中の患者の食形態に及ぼす向精神薬の影響, 杉沢 諭;野末 真司;常岡 俊昭;永井 努;平藤 彰;上杉 雄大;倉田 なおみ;鈴木 洋久;齋藤 勲;富岡 貢;稲本 淳子;佐々木 忠徳, 第28回日本総合病院精神医学会総会, 2015年11月28日, 徳島

富士北麓地区での学部連携地域医療実習の試み, 日下部 吉男;田中 一正;倉田 なおみ;木内 祐二;加藤 裕久;平井 康昭;倉田 知光;大幡 久之;刑部 慶太郎;前田 昌子;穂坂 路男;渡辺 和俊;伊藤 誠司;今野 述;根津 祥江;重光 さつき;中西 美那子;山元 俊憲, 第8回日本保健医療福祉連携教育学会学術集会, 2015年08月09日, 東京
薬剤の簡易懸濁法の現状と今後の展望 (シンポジウム), 倉田 なおみ, 第2回日本栄養材形状機能研究会学術集会, 2015年07月25日, 名古屋
地域医療に貢献する臨床指導薬剤師の育成プログラム<3年間の取り組みと有用性に関する報告>, 山本 仁美;加藤 裕久;沼澤 聡;伊藤 克敏;赤川 圭子;亀井 大輔;半田 智子;大林 真幸;倉田 なおみ;木内 祐二;山元 俊憲, 日本薬学会第135年会, 2015年03月26日, 神戸
ドーピングに関する薬学生の意識調査と教育の必要性, 市川 洸一;柴田 佳太;赤川 圭子;倉田 なおみ, 日本薬学会第135年会, 2015年03月25日, 神戸
地域連携を見据えたメディカルスタッフのあり方 嚆下, 倉田 なおみ, 第15回NST専門療法士スキルアップセミナー, 2014年11月01日, 東京
セルフメディケーションに薬剤師が関わる有益性の探索ー市販の胃薬購入者を対象としてー, 松本 亜里沙;柴田 佳太;赤川 圭子;中村 明弘;山元 俊憲;倉田 なおみ, 日本社会薬学会第33年会, 2014年09月14日, 東京
在宅医療に携わる薬剤師の現状調査～在宅医療を推進する薬剤師教育プログラム作成に向けて～, 佐野 敦彦;伊藤 洵子;柴田 佳太;吉富 莉絵;中田 亜希子;赤川 圭子;山元 俊憲, 日本社会薬学会第33年会, 2014年09月14日, 東京
Risk-sharing agreements in Australia: Attitude towards risk-sharing arrangements with the department of health for the PBS-listing of pharmaceuticals, MAKINO Koji;TILDEN Dominic;KAMEI Miwako;SHIBATA Keita, ISPOR 6th Asia-Pacific Conference, 2014年09月06日, Beijing
薬局実習においてプロフェッショナルリズムを感じた体験のアンケート調査, 中田 亜希子;井上 美砂;赤川 圭子;加藤 裕久;山元 俊憲, 第46回日本医学教育学会大会, 2014年07月19日, 和歌山
始めてみよう、地域薬局での臨床研修ー薬剤師主導の臨床研究のプロセスー, 倉田 なおみ, 第22回クリニカルファーマシーシンポジウム・医療薬学フォーラムシンポジウム2014, 2014年06月29日, 東京
バリキサ錠とマグミット錠を簡易懸濁法で同時懸濁した際の配合変化について, 斎藤 碧;藤田 吉明;村山 信浩;倉田 なおみ;中村 明弘, 第22回クリニカルファーマシーシンポジウム 医療薬学フォーラム2014, 2014年06月29日, 東京

小児患者への簡易懸濁法の応用ー用量調整は可能かー, 日原 真実;山本 亜美;藤田 吉明;村山 信浩;倉田 なおみ;中村 明弘, 第22回クリニカルファーマシーシンポジウム 医療薬学フォーラム2014 , 2014年06月29日, 東京
糖尿病性神経障害モデルマウスにおけるプロスタグランジン類の挙動, 藤田 吉明;納谷 友里恵;表 樹里;梅森 蓉子;村山 信浩;倉田 なおみ;村上 龍文;中村 明弘, 日本薬学会第134年会, 2014年03月30日, 熊本
高齢者だけでなく、皆にやさしい薬の剤形とは？（ランチョンセミナー）, 倉田 なおみ, 第7回日本薬局学会学術総会, 2013年11月24日, 大阪
ドネペジル塩酸塩含有口腔内崩壊錠の崩壊時間に関する製品間比較ーin vitro試験およびヒト官能試験ー, 倉田 なおみ;村上 秀友;河村 満, 第31回日本神経治療学会総会, 2013年11月22日, 東京
ドネペジル塩酸塩口腔内崩壊錠の苦味評価ー簡易懸濁法と粉碎法の比較, 青柳 彩花;斎藤 隆介;藤田 吉明;村山 信浩;倉田 なおみ;中村 明弘, 第57回日本薬学会関東支部大会, 2013年10月27日, 東京
レボドパ製剤と酸化マグネシウム製剤の配合変化に関する研究ーカルビドパを中心に, 田口 瞳;高橋 諒;藤田 吉明;村山 信浩;倉田 なおみ;中村 明弘, 第57回日本薬学会関東支部大会, 2013年10月27日, 東京
簡易懸濁法で投与した際の投与量ロスに関する研究ーニフェジピン製剤と イコサペント酸エチル製剤について, 若尾 琴乃;吉田 麻実;千葉 彩加;藤田 吉明;村山 信浩;倉田 なおみ;中村 明弘, 第57回日本薬学会関東支部大会, 2013年10月27日, 東京
糖尿病性神経障害モデルマウスにおけるプロスタグランジン(PG)類の挙動, 納谷 友里恵;表 樹里;藤田 吉明;村山 信浩;倉田 なおみ;村上 龍文;中村 明弘, 第57回日本薬学会関東支部大会, 2013年10月26日, 東京
酢酸誘発脳梗塞モデルマウスに対する補陽環五湯の効果, 三五 晃裕;網谷 智輝;柴田 佳太;橋本 光正;大幡 久之;本田 一男, 第126回日本薬理学会関東部会, 2012年07月14日, 東京
Altered gene expression in embolic stroke model with SMTP-7 and t-PA treatment., HASHIMOTO Terumasa;SHIBATA Keita;NOBE Koji;HASUMI Keiji;HONDA Kazuo, Experimental Biology 2012, 2012年04月21日, San Diego
新規脳梗塞モデルの確立および醗酵代謝物の薬効評価, 橋本 光正;柴田 佳太;野部 浩司;蓮見 恵司;本田 一男, 日本薬学会第132年会, 2012年03月28日, 札幌